

## ～ 丸亀製麺の看板商品“釜揚げうどん”の利益を使った社会貢献 ～ 2016年 ミャンマーに学校を寄付しました

株式会社トリドールホールディングス(本社:兵庫県神戸市、代表取締役社長:栗田 貴也、以下当社)はこのたび、当社主力業態丸亀製麺の国内店舗で販売した釜揚げうどんの利益の一部 約1300万円をミャンマーの寺院に学校建設費用として寄付し、10月16日に完成した学校校舎を引渡しさせていただきました。

当社は、丸亀製麺の看板商品である釜揚げうどんを1杯販売するたびに1円を寄付金とし、世界食料デーにまとめて寄付する取り組みを2013年に始め、現在も継続しています。本年はミャンマーの学校を建設する費用として提供しました。同学校の建築過程では、当社従業員有志が現地へ赴き、そのお手伝いをすると共に、完成した学校に就学予定の現地児童と交流を図るという取り組みも行いました。開発途上国に新たに学校ができ、現地の人々が教育を受ける機会を得ることで、貧困から抜けだすための良い循環が生み出されることを期待しています。

トリドールは、世界で手づくりできたての美味しい食事を提供する企業として、今後も引き続き、世界を舞台に食を通じて社会に貢献します。

